東海第二原発は北 10km(東海村)にある。2011 年の大震災に被災し、運転 43 年が過ぎた老朽原発。30 キロ圏内に 94 万人が住む。

ニュース　さよなら原発

第 97 号（11･12 月号） 2021. 11. 11 発行

さよなら原発ひたちなか市実行委員会

連絡先：ひたちなか市馬渡 2824-63　佐藤　英一　TEL：029-273-4775

ホームページ：　http://sayonaragennpatu.wixsite.com/mysite　バックナンバーも掲載

東海第二原発の試運転を認めないことを 住民団体が 5 市 1 村に 要請(10 月)

古い「東海第二原発」は、廃炉が一番！

◇原発でできた放射能は、消滅する技術がなく、何万年も脅威です。

子どもたちに、安全な未来を

◇原発廃炉へ、廃炉技術を磨くことこそ重要です。

東海第二原発は、来年 12 月に工事と試運転検査(使用前 5 号検査)を終える計画です。この検査は原子炉内で核分裂させ、通常(定格)レベルで異状なく発電と送電ができるかを点検するもので、放射能がつくられ危険になります。合格後、普通は営業運転に入ります。

原発いらない茨城アクション（広域の市民団体）は 10 月に、5 市 1 村の役場を訪問し、新安全協定＊を活かして、危険な核燃料装荷と試運転を認めないようお願いしました。

県は震度６強の地震を予想し対策を呼びかけています。東海第二原発は運転開始から 43 年が経ち、しかも 10 年前に巨大地震におそわれた古い原発です。５市 1 村には約 74 万人が、また原発から 30 キロ圏内なら 94 万人います。幼児、高齢者、患者、車のない人など様々ですが、もし原発事故が起きれば道路は車で埋め尽くされ誰も逃げようがありません。病院や老人ホームの多くが避難計画を作れないで悩んでいます(裏面参照)。

原発を再稼働させないように、市長や村長にあなたの声を届けてください。

※　東海村と周辺の日立、常陸太田、那珂、ひたちなか、水戸市の 5 市 1 村は原子力所在地域首長懇談会(座長は東海村長)を結成し、2018 年 3 月に東海第二原発を保有する原電(株)との間で新安全協定を結び、1 市村でも反対があれば再稼働しない約束を取りつけて、必要に応じて原電と協議(交渉)しています。

東海第二原発　再稼働への工程（会社公表）

2019　2020　2021　2022 年 1 2 月

原電社長が再稼働表明

再稼働工事を強行

～この頃～
県と6市村に事前了解を要求？

工事完了

＊使用前5号検査

使用前検査合格

営業運転

大井川知事

避難計画作成は、もっともっと時間がかかる。
県の了解なしで、
試運転実施はないと考える。

＊) 核分裂で放射能が発生

原発なくすのに、保守も革新も、与党も野党も関係ない。
（小泉元首相　水戸・日立講演）

避難も 避難計画策定も ムリ

東海第二原発から 30 キロ圏内の 14 市町村は避難計画を作る必要がありますが、出来たとされているのは、遠方又は人口の少なめの市町のみです。例えば、常陸太田市は、基本骨格が決まっただけで、道路寸断時の対応や感染症対策を今後考えなければならない、と実効性のないことを認めています。人口の多い、ひたちなか市、日立市、水戸市などの計画策定は課題が山積し過ぎ、作成自体がムリでしょう。

30 キロ圏内の病院や入所型福祉施設も避難計画が必要です（表）が、策定したとしている施設でも避難に必要な救急車*がなく、知事は、車いすのまま乗れ、シートが回転する福祉車両で代用する案に関心を示していますが、寝たきりの患者や高齢者を座らせたのでは、移動中に重症化してしまいます。

福祉車両自体も全く不足しています。

表	施設数	策定済	未策定
病院　と 19 床以下の診療所	119	39	80
入所型福祉施設 （高齢＋障害＋児童）	486	280	206

＊県立中央病院では、救急車が延べ１４１台必要。でも１台しか持っていない。
東海村立病院では同じく１０台必要。でも１台も持っていない。

ひたちなか市民の 東海第二原発への 声 声 声

10 月 11 日　勝田駅前　高校生（男性）

（スピーチを聞いていた高校生。チラシ配りの女性会員に近づき問いかける。）

高校生：原発なしで電気足りなくならないの？

女性　：太陽光発電、風力、地熱、小規模水力、波力、木材チップなど、いろいろな発電方法が普及し実用化しているので、大丈夫だと思うよ。

高校生：そうかなー！？　↗

と、いかにも心配そうな表情で去って行きました。

女性の感想

若い人は将来を真剣に心配していて、感心もし、心強くも思いました。

高校生の疑問にふれた会員 2 人の対話

会員Ａ：福島原発事故から 10 年。電力不足はなかった。しかも県内で発電した電力の 1/3 は県外に送られている（橋本知事・当時）。

会員Ｂ：常陸那珂港の石炭火力発電所の出力は、265万ｋＷに増強している。東海第二は 110万ｋＷだ。問題は CO_2 の排出削減策さ。

Ａ：うむ。2030 年までに CO_2 を 10 年比で 45% 減らすことが世界の目標。だが現在の対応では今世紀に産業革命前に比べ 2.7℃も上がってしまうという。各国が本気に↗ならないと・・・。

Ｂ：だからといって福島原発事故を忘れてはダメだ。原子力規制委員会だって安全性は保証しないと再三言っているぜ。事故ったらどうする気だよ。

Ａ：そうだね。日本は化石賞*を返上し、本気で、省エネと再生エネに取組むことだ。既に先進国では、やっている。

＊ **化石賞**：地球温暖化対策に消極的な国に対して、皮肉を込めて授与される賞。